

さぬきの授業 基礎・基本 実践事例

「言語活動を充実させた指導」の工夫

高松市立古高松小学校 黒川 康代

○第1学年 単元「りっちゃんサラダのレシピをつくってつたえよう」

1 本実践で身に付けさせたい「考える力」

おいしくて元気の出るサラダを作るため、「誰が」「どんなことを教えてくれたか」各場面の様子の変化をとらえ、その様子を豊かに想像しながら読む力

2 実践の概要

単元を貫く言語活動を「レシピ作り」に設定し、学習問題「レシピにかくことをかんがえて、りっちゃんサラダのつくりかたをつたえよう」を追究した。子どもの「読みたい」という意欲や目的を注視せず、教材文を場面ごとに区切って、登場人物のしたことや気持ちを読み取らせがちであった従来の物語の読みでは、今求められている「考える力」を十分育てることはできない。そこで、**付けたい力を確実に身に付け、子どもたちの主体的な思考・判断が活かされる課題解決の過程となる単元全体を通した言語活動を吟味することにより、子ども自身が見通しをもって主体的に考え、楽しく学ぶことができるようにした。**

第一次

学習計画を立てる。

- ① 全文を通読して感想を書く。
- ② お話の始めと終わりをつないで学習課題を設定し、学習計画を話し合う。
- ③ 料理本と教材文を比べて、レシピに必要な事柄を確認する。



【ノートに書いた学習計画】

おいしくて元気の出るりっちゃんサラダを食べてみたい。元気も出そう。作れるといいな。レシピがあると、おうちの人にも教えて上げられるよ。

【子どもたちの願い】

第二次

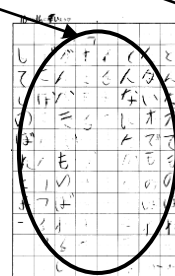
教えてくれた動物・入れる物・その効果を確認めながら各場面を読み取り、気持ちや様子を想像したり必要な情報を整理したりしながらレシピをつくる。

- ④ りっちゃんの気持ちと様子を話し合う。レシピの書き方を共通理解する。
- ⑤ のらねことりっちゃんのやりとりから様子や気持ちを読み取り、レシピに表す。
- ⑥～⑩犬・すずめ・あり…と読み進めレシピに表す。
- ⑪ 自分がりっちゃんに教えてあげたいサラダに入れるおすすめの物を考え、レシピに書き加える。
- ⑫ 表紙やカット等を書きレシピを完成させる。



なるがよくなるわが友達
の言葉が友達

- 想像の根拠となる叙述を確認し、動作化や他の言葉に置き換えたりしながら自分の考えをまとめる。
- 友だちの考えと自分の考えを比較し、話し合う。（「似ている・異なる」、「理由を説明」、「質問・応答」）

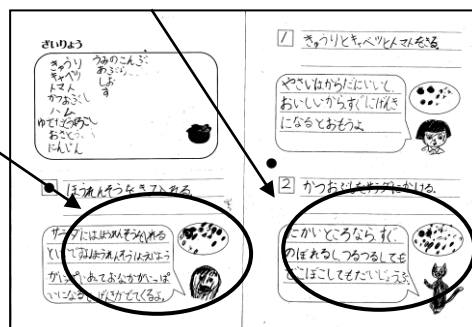


- 話し合ったことを整理し、自分の考えに補充したり修正したりしてまとめ、レシピに表す。

第三次

学習をふり返る。

- ⑬⑭ レシピを交流し合う。（家に持って帰り、おうちの人から感想をもらう。）
- ⑮ 自分のつくったレシピについて自己評価をしたり身に付いた力を確認したりする。



3 指導の具体

<ぴったりな言語活動を選定する観点>

- ① 付けたい力（「誰が」「どんなことを教えてくれたか」各場面の様子の変化をとらえ、その様子を豊かに想像しながら読む力）と設定する言語活動を遂行する力がぴったり合うこと。
- ② 生きて働く国語力を身に付けることができるように、子どもの日常生活で活用できる身近な言語活動や読書活動に結び付く言語活動であること。
- ③ 作品に対する子どもの意識や願いを重視すること。
- ④ 見通しをもち、子どもが主体的に課題解決できる学習であること。

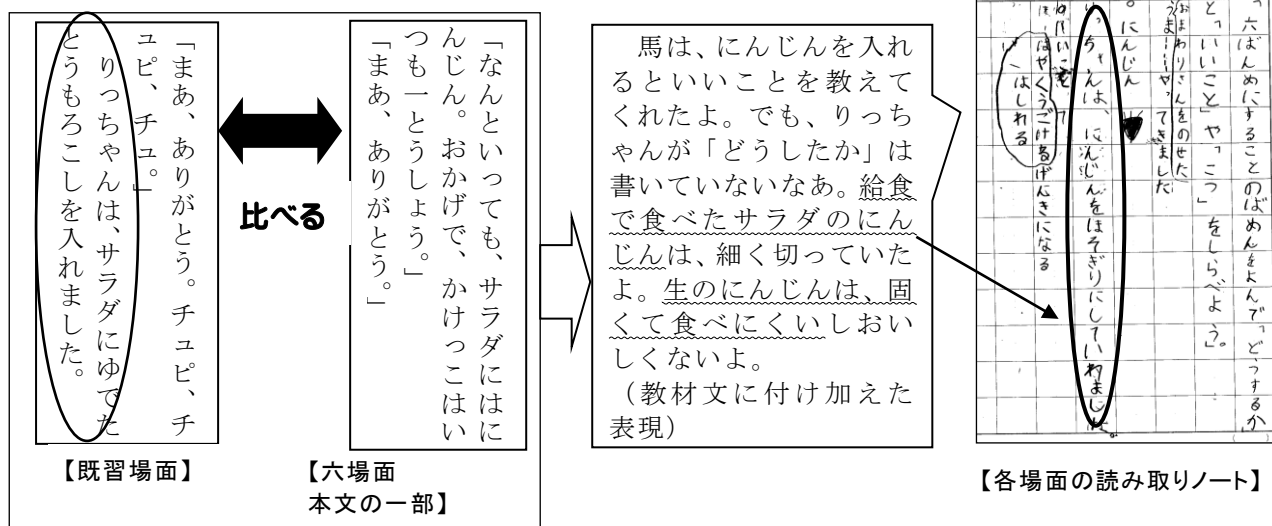
<育てることができる「考える力」>

① 「比べて着目する（見方）」力

料理本と比べて、レシピに表す事柄（順番・材料・どうするか・いいこと・だれが教えてくれたか）を決め、読み取りの観点につなげるようにした。

② 「整理して比べる」力、「体験や知識と比べて、推量する」力

観点を揃え、既習場面と比べることにより、省略されている文や言葉に気付かせ、動作化したり経験と結びつけたりしながら楽しく想像できるようにした。



図書室で調べた料理の本には、材料や順番、どうするか、こつなどが書いてある。りっちゃんサラダを作るには、材料や順番、どうするか、こつを「サラダでげんき」をしっかりと読んで調べて、レシピに表すといいよ。できあがり図もあるといいな。

4 指導の効果

- 「レシピ作り」は、レシピに必要な事柄（順序・材料・どうするか・いいこと・こつ・教えてくれた人）とそれを表すために必要な情報を読み取ることが、ぴったり合って、思考力を育て、子どもたちの主体的な学習を支える有効な言語活動であった。
- 料理本や既習場面、自分の経験や知識と比べることにより、叙述に即して、言葉のイメージを豊かに想像しながらお話の世界を楽しみ、「場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読む」力を身に付けることができた。
- 1時間1時間の読みが充実し、レシピの1ページにリンクするので、りっちゃんのお母さんがたちまち元気になった理由を考える際も、自然に様々な場面を想起し、物語全体をつないで考えられていた。

